

菅北小学校

所在地 〒530-0031 北区菅栄町9-5
 電話番号 06-6358-1851
 校長名 林 幸男
 U R L <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e511007>



教育目標

【学校教育目標】

未来を切り拓くための「生きる力」を育てる
 ～自分大好き! 友だち大好き! 菅北大好き!～

【めざす子ども像】

「自ら学ぶ子(知)」「助け合う子(徳)」「健康でたくましく生きる子(体)」

沿革

大正11年 3月 大阪市済美第六尋常小学校として開校
 大正14年 3月 大阪市済美第六尋常高等小学校と校名変更
 昭和16年 4月 大阪市菅北国民学校と校名変更
 昭和22年 4月 大阪市立菅北小学校と校名変更
 平成 2年 1月 大阪市教育委員会研究学校(生活指導)
 平成 3年12月 大阪市小学校教育研究会委嘱校研究発表会(道徳)
 平成 9年10月 第35回全国社会科研究協議会大阪大会
 平成11年 2月 大阪市小学校教育研究会特別活動部研究発表会
 平成13年 2月 大阪市小学校教育研究会特別活動部研究発表会
 平成19年11月 文部科学省国語力向上モデル事業一年次中間報告会
 平成20年11月 文部科学省国語力向上モデル事業二年次最終報告会
 平成23年11月 創立90周年記念式典挙行
 平成24年10月 全国学校体育研究大会にて学校体育研究優良校表彰
 平成29年 2月 大阪市小学校教育研究会生活・総合部研究発表会
 令和 3年11月 創立100周年記念式典挙行
 令和 5年 9月 エレベーター棟竣工

学校運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

・小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけな
 いことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童
 の割合を80%以上にする。
 ・前年度の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
 ・年度内の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

・小学校学力経年調査における「学級における友達との間で話し合う活動
 を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に
 対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を、30%以上にする。
 ・小学校学力経年調査における国語及び算数の正答率の全国比を、同一
 母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より3ポイント
 向上させる。
 ・小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対し、肯定
 的に答える児童の割合を79%以上にする。
 ・小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に
 対し、肯定的に答える児童の割合を74%以上にする。
 ・小学校学力経年調査における「運動やスポーツすることは好きですか」
 に対して、最も肯定的な「好き」と答える児童の割合を64%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

・授業日において学習用端末を毎日2回以上使用する。
 ・家庭学習で、タブレットを活用した学習活動を定着化する。
 ・放課後の読書タイムやブックサポートなどを使って読書に親しみ、読書通
 帳を活用して読書意欲を高める。校内調査「本を読むことが好き」に
 対して肯定的に答える児童の割合を高める。
 ・令和7年度末までに、持ち帰りの校務パソコンを使ったテレワークやテス
 トの採点など含めた残業時間を月に45時間以下にする(努力目標)
 ・教職員が身体的、精神的に健康な状態で余裕をもって児童にかかわるこ
 とができるように「ゆとりの日」を週に1日設定する。
 【※詳細は学校ホームページをご覧ください】



令和4年度全国学力・学習状況調査の結果

大阪市教育委員会では、令和4年度「全国学力・学習状況調査」については、調査参加学
 年が単学級の学校の校長は、調査結果及び調査結果から明らかになった現状等を公表しな
 いことができるものとしており、本校では、平均正答率を含む調査結果は公表いたしません。

■結果の概要・取組の成果と課題

令和4年度は、すべての教科で大阪市平均を上回り、理科については、全国平均も上回っていた。
 また、令和3年度課題であった無答率については、すべての教科で大阪市・全国より大幅に低い結果
 となっており、児童が諦めずに粘り強く問題に取り組んだことが読み取れた。正答数の分布の割合
 を見ると、正答数の多い上位層が全国より多いものの、下位層も多く、分布のばらつきが見られた。
 児童質問紙では、生活習慣や主体性に関わる項目、授業における話し合いに関する項目に肯定的
 的に回答する児童の割合が低かった。しかし、本校の課題であった自尊感情等については、大阪市・
 全国の割合に近づくなど、これまでの取り組みの成果が表れた。

【国語】内容別に見ると、「我が国の言語文化に関する事項」と領域の「読むこと」について正答率が
 高く、大阪市・全国を大きく上回った。しかし、「書くこと」については、正答率が下回った。

【算数】「数と計算」領域については、大阪市・全国を大きく上回り、「図形」「データ活用」について
 も上回っていた。しかし、「変化と関係」領域については、正答率が下回った。

【理科】すべての領域で大阪市を上回り、「エネルギー」を柱とする領域については、全国を上回っていた。
 国語・算数で大阪市よりも正答率が低かった項目・領域については、大阪市・全国においても正答率
 が低い項目・領域であった。このことから、令和4年度の特徴としては、基礎的・基本的な問題につ
 いては、しっかり理解しているものの、活用する問題について課題があることが明らかになった。また、
 理科については、校内研究を過去3年間継続して行った結果、児童の学力が向上したと考えられる。
 児童質問紙では、「朝食を毎日食べている」「同じくらいの時刻に寝ている」「スマートフォンなどの
 使い方について約束を守っている」といった生活習慣に関する項目に課題がみられた。「自分でや
 る」と決めたことはやり遂げるようにしている」「失敗を恐れないで挑戦している」といった主体性
 に関する項目に肯定的に回答する割合が、大阪市・全国と比較して低かった。

授業については、本校のこれまでの傾向と同様に、国語・算数が「好き」「よくわかる」といった項目
 については、肯定的な回答が多かった。しかし、「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広
 げたりしている」「学校生活をよりよくするために学級会で話し合っている」といった項目につ
 いては、肯定的な回答の割合が大阪市・全国よりも低かった。

児童が「わかる」授業づくり、家庭学習への支援等を継続して行ってきた結果、児童の基礎的・基
 本的な学力の向上が見られた。しかし、主体的に取り組むことに抵抗感がある児童が多いことから
 も、「授業が大切だ」と思い、「学習したことが役に立つ」と感じられるような授業づくりを継続してい
 く必要がある。また、学習環境を整えるとともに、児童同士のかかわりを深める活動に今後取り組
 むことで、学力を下支えする認知能力を高めていく。

令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

大阪市教育委員会では、令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」については、調査
 参加学年が単学級の学校の校長は、調査結果及び調査結果から明らかになった現状等を公表し
 ないことができるものとしており、本校では、種目別平均値を含む調査結果は公表いたしません。

■結果の概要・取組の成果と課題

令和3年度までは、コロナ禍ということもあり、思うように体力向上の取組を進められなかったが、
 状況を見ながらなわとびやかけ足などの強調週間設定し、児童の運動時間を確保するとともに、継
 続して運動しようとする意識を高めてきた。その結果、令和3年度は体力の向上が見られたが、令
 和4年度については、体力合計点の高い児童が少なく、低い児童が多くなったため、合計点が下がった。

令和4年度は、校内で工事が行われている関係で、運動をする環境が制限された。この状
 況が令和5年度末まで続くため、各学級で取り組む本校独自の姿勢体操(KTS体操)をつ
 くり、強調週を設けながら実施した。また、手軽に運動することができ、運動強度が高いな
 わとび運動を学校全体で取り組み、体力向上を図った。これらの取組を、今後も継続して実施
 することで運動時間を確保し、意識を高めていく。

体育の授業については、運動好きの児童を増やすことを目標とした授業づくり
 に向けて、児童の質問紙からは、「友達と比べられなかったらもっと運動を楽しめる」と回答した児童
 が多かった。また、運動好きの児童は、体を動かす心地よさを感じていた。児童同士が関わり合
 いながら運動の楽しさを追求し、運動に親しむことができるように、授業改善に努めていく。

標準服

半袖オープンシャツ (ベージュ色・校章入り) ※白ポロシャツも可、 半ズボン(茶色)	半袖ブラウス (ベージュ色・校章入り) ※白ポロシャツも可、 スカート(茶色)	上衣(茶色)、 長袖オープンシャツ (ベージュ色・校章入り)、 半ズボン(茶色)	上衣(茶色)、 長袖ブラウス (ベージュ色・校章入り)、 スカート(茶色)
夏帽子(ベージュ色・校章入り)		冬帽子(茶色・校章入り)	



※帽子については、令和5年度の新入生より、オールシーズン対応帽子(茶色・校章入り)を使用しております。

未来を切り拓くための「生きる力」を育てる菅北小の教育



自ら学ぶ子

従来からの知識を授ける伝達型の授業ではなく、変
 化の激しい社会を生き抜くために、主体的・対話的で
 深い学びを追究します。また、学習内容に応じた効果的
 な学習形態(個別学習や一斉学習、ペア学習やグル
 ープ学習等)を工夫することで、考えを深めたり広げたり
 できるように工夫しています。学校生活全般における
 言語活動を充実させるために、毎日図書館開放をして
 読書活動にも力を入れています。



助け合う子

日々の授業において共に学び合う協働的な学習を
 進めるとともに、さまざまな学校行事を通し、助け合
 う子の育成に取り組んでいます。また、国際社会にお
 いて必要とされる多様性を認め尊重する態度を育成す
 るため、国際理解教育にも力を入れています。

健康でたくましく生きる子

健康でたくましく生きる子どもを育てるために、基本的生活
 習慣の確立に力を入れています。また、進んで運動する子ども
 を育てるために、学校生活全般を通じて、体を思い切り動かし
 て遊ぶ楽しさを体感させるよう工夫しています。
 更に、体幹の筋肉を鍛え、より良い姿勢を目指し
 K(菅北) T(体幹) S(姿勢)体操に取り組んでいます。

特色ある取組

なかよしファミリー

1~6年生で縦割り班(なかよしファミリー)を編成し、異年齢集団によるさま
 ざまな活動を行うことで、上級生には下級生の世話をする思いやりの心を、下
 級生には上級生に対する感謝とあこがれの気持ちを育みます。児童会活動の
 「菅北ランド」は「なかよしファミリー」で実施しています。

防災教育

児童は、入学後、PTAより防災頭巾をプレゼントしてもらいます。地域との
 合同防災訓練では、それぞれの学年にあった災害時に役立つ防災グッズづく
 りに取り組んでいます。また、大規模地震が起こった際に、地震による火災の
 発生を想定した広域避難所への避難の必要性を想定した訓練に、地域の方と
 取り組んでいます。

ジュニアバンド

本校は、北区の小学校で唯一、金管バンドを有します。創設43年となるバンド
 で、運動会の開会式で生演奏したり、定期演奏会や北区民カーニバル・菅北サ
 マーカーニバルに出場したりします。大阪市長表彰も受けたことがある歴史と
 伝統のあるバンドで、親子2代にわたって参加しているというご家庭もあります。

読書に係る取組

児童の読む力や書く力を伸ばすため、また、豊かな心を育てるために、学校図書
 館の充実や読書好きの児童を育てる取組をしています。
 毎週月曜日にはボランティア・ブックサポートによる読み聞かせや図書館開放、
 読書の履歴が残る読書ノートを取組を続けています。今年度は、火曜日から金曜
 日まで、図書館司書の方が常駐し、児童の読書活動だけでなく、調べ学習なども
 支援してもらっています。

その他 主な学校行事



作品展



学習発表会



林間学習



運動会

滝川
小学校

堀川
小学校

中津
小学校

大淀
小学校

豊崎本庄
小学校

豊崎
小学校

豊崎東
小学校

豊仁
小学校

西大湊
小学校

菅北
小学校

扇町
小学校

中之島
小学校